

響け...福島に！繋げ...未来へ！SEIBUSANIKUマーチングプロジェクト

第3章 ～育む音～



学校法人三育学園

西部三育幼稚園

せいぶさんいく ようちえんとは？

学校法人三育学園
西部三育幼稚園

理事長・園長 野田豪一

- ・園児数：214名（2026.6 現在）
- ・過去46年での卒園児数は**4438**名



2025年10月
46回目の創立記念日を
迎え…全園児で撮影
しました！



創立当初からスタートして今年度**47**年目を迎えたマーチングバンド！
卒園児「**4438**名」が経験してきました。

せいぶさんいくようちえん マーチングバンドとは？

第1目標！9月「福島県マーチングフェスティバル」に参加！



2025.4
福島駅前…
出動式で
演奏したよ！

たくさんの拍手が子ども達の心を育みます！〈2025年度 活動記録（外部演奏）〉



地域イベントやコンサートに参加します。そこで、子ども達が達成感を味わい、
たくさんの拍手から「出来るようになった事」に対する喜びを感じます。



「冬のじょいんとコンサート」で2000名のお客様の拍手、すごかったー！



2025.12
シャローム様主催
コンサートで
演奏したよ！



2025.12
福島駅様主催
コンサートで
演奏したよ！

SEIBU SANIKU

マーチングバンド活動が育む4つの力

主体性

「出来るようになった事」が自信へと繋がる。
担当楽器に責任をもって取り組む事が出来るようになる

表現力

豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。

協調性

「全員で一つの作品を創り上げる」ことは大人でも難しい事。しかし、完成した時の一体感や達成感は今後に活かされていくもの。

がんばる力

「今」の時代だからこそ、必要な事なのではとも考える。

OB・OG

「4438名」の卒園児が各方面で活躍している。職員やコーチとして「戻る」者もあり、継承され続ける教育。

地域

日頃からご理解をいただき、各種イベント等から招待。経験の場をいただいています。

先生

子ども達と「経験」と「時間」を共有する身近な存在。先生方の半数は「卒園児」。思い出を継承に繋げています。

仲間

仲間と「共有」する事で新しい経験が増えます。

家族

園で経験した事を子ども達は「家族」に伝えようとします。

マーチングで「**広がる**」子どもとの**関係**

マーチングバンド活動が繋いでくれたキセキ

地域に愛されるマーチング

参加させていただいた数々のイベント

- ・福島県マーチングフェスティバル
- ・市町村対抗福島県軟式野球大会開会式
閉会式
- ・東日本女子駅伝オープニング演奏
- ・リレーフォーライフふくしま
- ・110番の日 イベント演奏
- ・ふくしまキッズ博
- ・古閑裕而音楽フェス
- ・ふくしま元気UPフェスタ
- ・うつくしま県民大会
- ・冬のじょいんとコンサート
- ・(Jリーグ) 福島ユナイテッドFCホームゲーム
- ・(バレーボール) デンソーエアリービーズ
ホームゲーム

東北新幹線
福島駅開通式：昭和57年



北日本古希軟式野球大会
福島大会



第50回
国民体育大会（ふくしま国体）
オープニング演奏：平成7年



保護者からの期待
～マーチングを我が子に！～

「西部三育幼稚園で
マーチングをさせたい」と
入園される方もおります。
また保護者の中にも、「卒園児」が増加。
自らの経験に基づき
「我が子にも西部三育幼稚園でマーチングを
させたい」という、世代を超えたキセキのような繋がり。

卒園後の
活躍
卒園児の
マーチング活動の
継続

市内小学校における「マーチングバンドのクラブ
活動」や「一般団体」にて、多くの卒園児が活躍を
見せています。



在園当時



卒園後…全国大会常連
チームでマーチングに
取り組み大活躍！
現在、今年度の全国大会
出場を目指し、奮闘中です！



現在、小学5年生



マーチングバンド活動が続く理由～音遊び→マーチングへ!!～

年少組

「音」を
楽しむ!

音遊び



わたしたちも
ほんもの「たいこ」
ただけるかなあ

ほんもの
「しんばる」みたいな
「おと」でできるかな?

まねっこ
遊び

リズム遊び



年長組

○一人の「音」からみんなの「音」に!
○演奏しながらフォーメーションへの挑戦!

「仲間と一緒に挑戦する」



ねんちょうさんみたいに
カッコよくえんそう
できるかな?

年長児の
真似から
表現する事を
楽しむ!

年中組



年長児への
憧れ

指導者

として…

指導者 = 卒園児



この日の活動では、職員十コーチ合わせて
8名の指導者が対応…その中で、7名が卒園児!

マーチングバンド活動が続く理由～音遊び→マーチングへ！！～

「魔法のことば」

～子ども達の興味を引き出すために～

指導者は子ども達が
楽しめる工夫を
常に考えています！



子ども達の日常的な声や
興味のあるフレーズを
リズムに照らし合わせて
「魔法のことば」に
変換、勉強会を実施！
共有し…子ども達に
伝えていきます！



全て子ども達に
伝わるように、
シンプル！

2列の直線から
4本の斜線とひし形への
隊形移動

ふうしゃ！
ぐるぐるまわしてドン！
アイアイシュッ！たおすよドン！

さいしょのかいだん！！



第3章 ～育む音～プロジェクトの柱

①学年の垣根を越えた体験活動

♪ 年長組が年少組・年中組のコーチになる♪

- ・「魔法のことば」を始めとする、「年少児から年長児まで継続するマーチングバンド活動」。
《今まで》 これまではこども達が先生に教えてもらう
《これから》 今年は年長組が「下級生にマーチングを教える」機会をつくり、上級生から下級生への「縦の活動」を**拡充します**！
- ・下級生に伝わるように表現する事は、年長児にとっても活動の振り返りとなります。
また「子ども達がコーチ役」になることで、子ども達自身も教えることの喜びを感じます。



どうやって
伝えわるかな？

伝える

年長組から・・・年中組・年少組へ



第3章 ～育む音～プロジェクトの柱

②初めてとなる 「マーチング発表会」を実施！



- ・集大成として、「マーチング発表会」を初めて実施予定。
- ・継続してきた活動の成果発表の場を設ける。

2026

活動プログラム



春

- 年長組：「楽器」使用による活動開始
- 年中組：「メロディオン」使用による活動開始
- 年少組：リズム遊び/音遊び開始

冬

年長組＋年中組＋年少組：
マーチング発表会を実施（予定）

※市内の体育館をお借りし、1～2月に実施予定

最終目標

第1目標

年長組＋年中組：
福島県マーチング
フェスティバル参加（予定）

9月



第43回 福島県マスコットフェスティバル

主催 福島県吹奏楽連盟・福島県マスコット協会

きっと、今はまだ「**名もなき音**」

幼き演奏者達が奏でる音には

メッセージが込められている

その一つ一つの音に耳を傾け

育んでいく事は「**未来**」に繋がる

その音には**人の心を動かす力**がある

未来を創る力がある

今の時代だからこそ必要なもの

届け!!未来へ!!

響け…ふくしまの空へ!